

岩手県感染症月報

平成14年1月

岩手県結核・感染症情報センター

平成14年1月の概要

性感染症

12月に過去3年間のワースト記録となった女性の性器クラミジア感染症は、1月になり患者数は減少しました。しかし他の性感染症の患者数は増加の傾向にあります。

薬剤耐性菌感染症

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症はここ3ヶ月患者数が増加しています。

性感染症・薬剤耐性感染症（過去5ヶ月間の動き）

（総数）

（定点当たり患者数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	4.62	6.54	6.23	7.31	5.92	↘
	全国	4.02	4.43	3.72	3.51	3.63		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.92	1.54	0.54	0.46	1	↗
	全国	0.77	0.98	0.84	0.84	0.81		
性感染症	尖型コンジローム	岩手県	0.77	0.77	0.46	0.77	1.08	↗
	全国	0.48	0.56	0.47	0.44	0.48		
	淋菌感染症	岩手県	1.46	2	1.31	1.77	2	↗
	全国	2.13	2.17	1.85	1.94	2.12		
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	1.6	3.1	2.85	2.65	3.4	→
	全国	3.22	3.46	3.46	3.33	3.74		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0	0	0.3	0.4	0.8	↗
	全国	0.44	0.67	0.9	1.2	1.01		
薬剤耐性菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.15	0.25	0.5	0.4	0.15	↘
	全国	0.14	0.14	0.12	0.12	0.1		

（男性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.92	2.23	2	1.69	2	→
	全国	1.77	1.88	1.6	1.5	1.51		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.46	0.62	0.08	0.08	0.23	↗
	全国	0.35	0.42	0.33	0.39	0.36		
性感染症	尖型コンジローム	岩手県	0.38	0.23	0	0.31	0.54	↗
	全国	0.28	0.3	0.26	0.22	0.26		
	淋菌感染症	岩手県	1.08	1.54	1	1.31	1.77	↗
	全国	1.76	1.75	1.51	1.62	1.74		

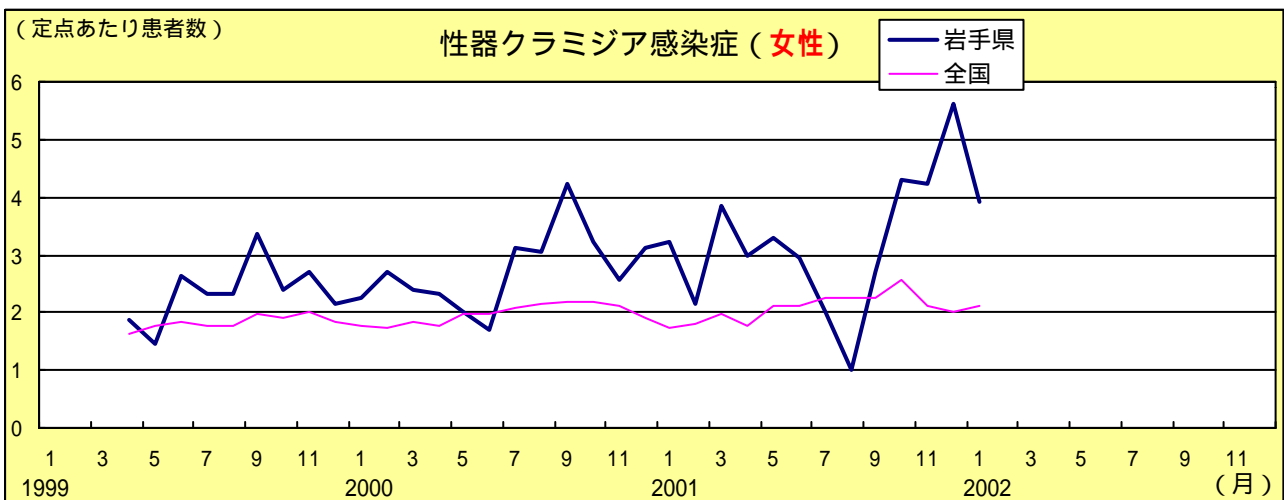
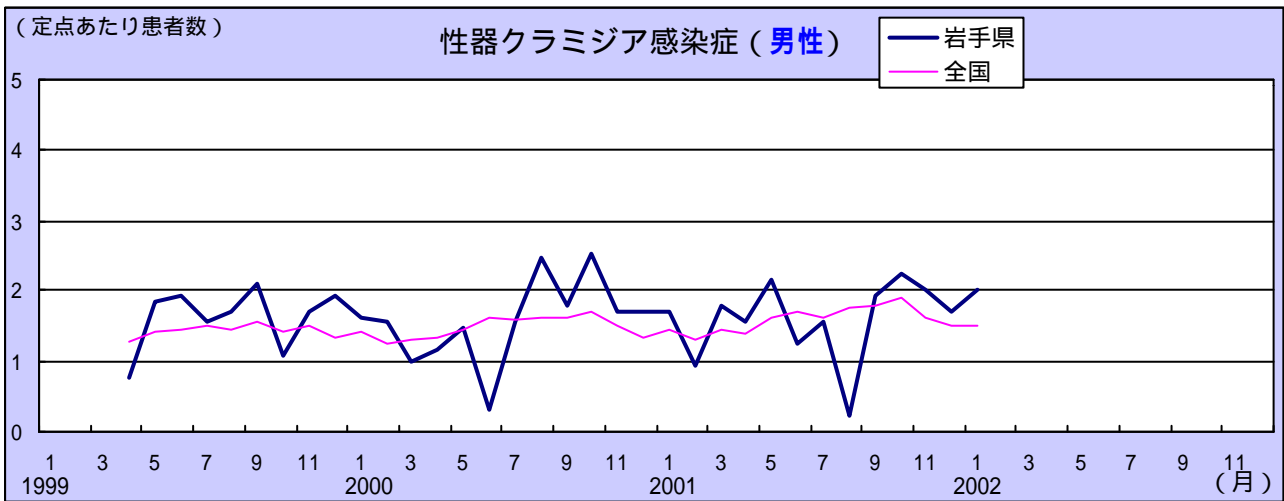
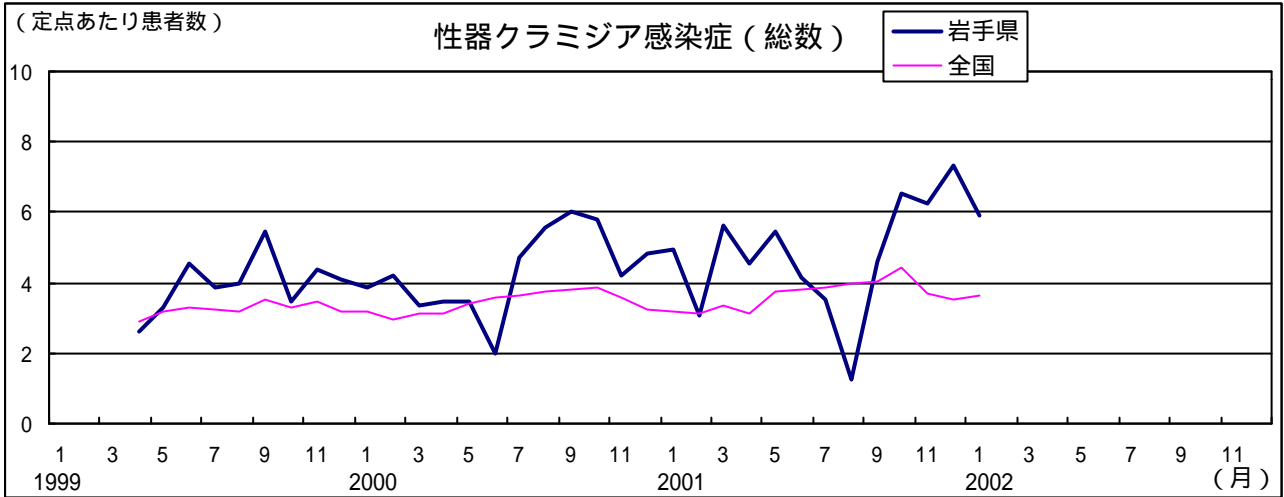
（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	2.69	4.31	4.23	5.62	3.92	↘
	全国	2.25	2.54	2.11	2	2.12		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.46	0.92	0.46	0.38	0.77	↗
	全国	0.42	0.56	0.5	0.44	0.45		
性感染症	尖型コンジローム	岩手県	0.38	0.54	0.46	0.46	0.54	↗
	全国	0.2	0.26	0.21	0.22	0.22		
	淋菌感染症	岩手県	0.38	0.46	0.31	0.46	0.23	→
	全国	0.37	0.43	0.34	0.33	0.38		

性器クラミジア感染症

男性はここ数ヶ月患者数は横ばいです。女性は昨年8月から増加を続け、12月には過去3年間のワーストを記録しましたが、1月にはやや減少しました。しかし定点当たり患者数は全国レベルを大きく上回っています。

特に、10代と20代の女性が患者全体の70%を占めており、この年代の感染予防対策が必要です。

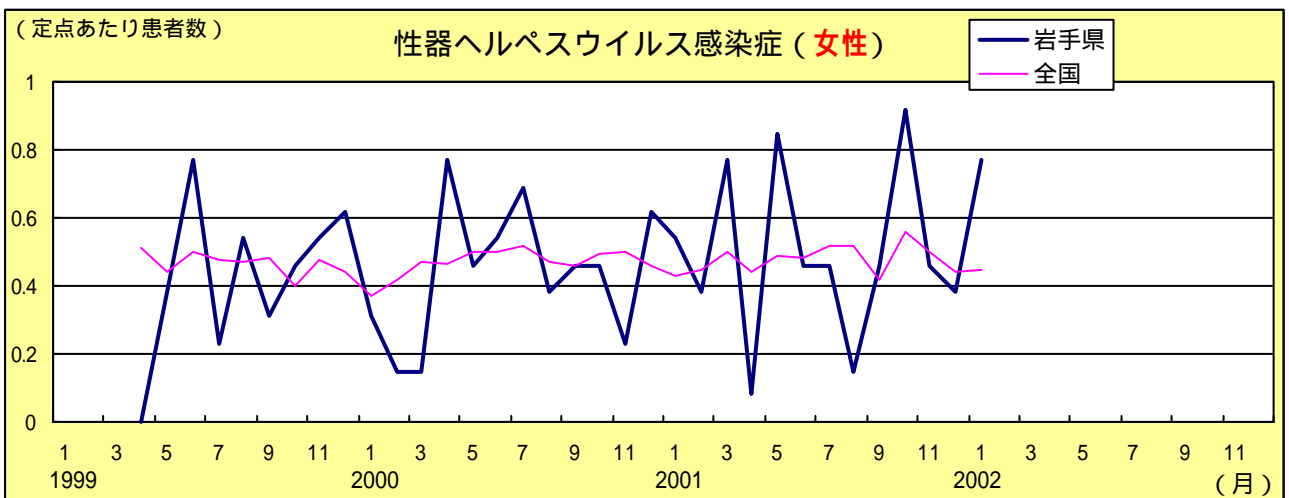
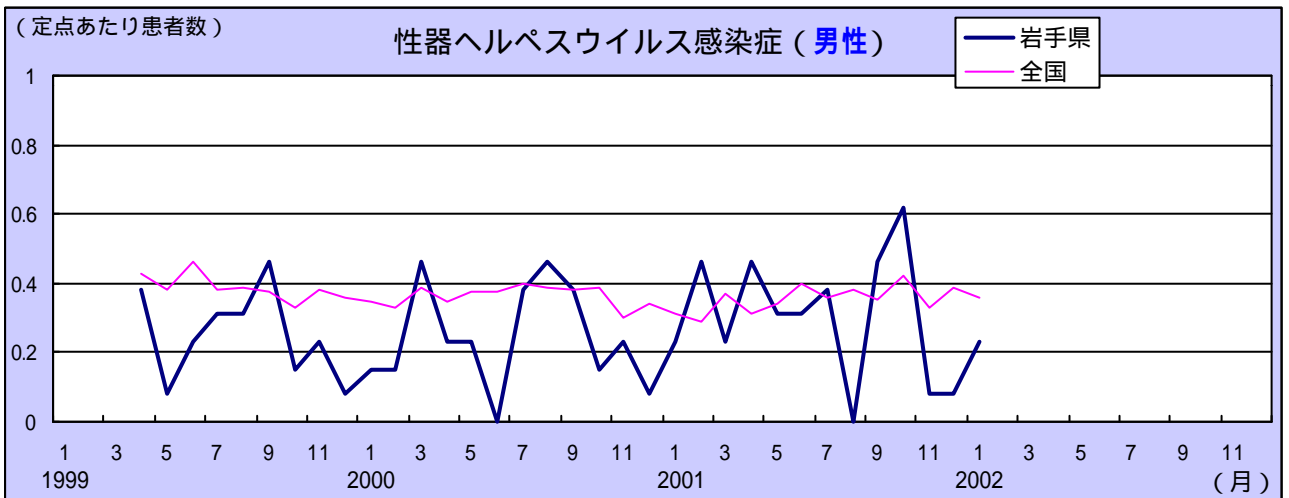
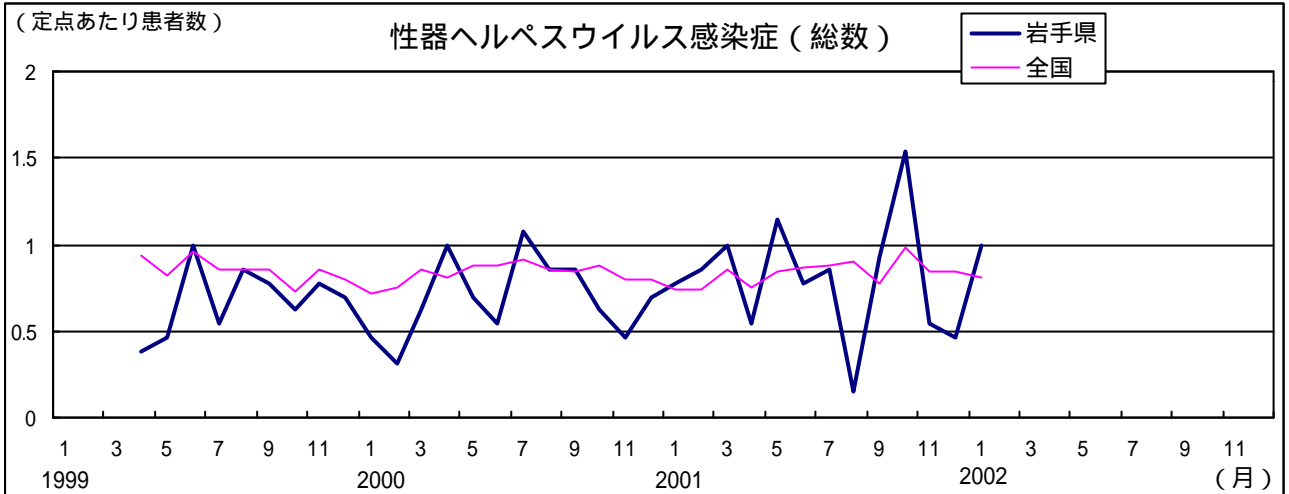


性器ヘルペスウイルス感染症

ここ2ヶ月間、患者数が減少していましたが、1月にはやや増加しました。

性器ヘルペスウイルス感染症は性器やその周辺に水疱や潰瘍を引き起こす疾患で、一度感染すると再発を繰り返します。感染しても無症状でウイルスを排出している場合も多く、知らずに次ぎの相手に移してしまうことがあります。

また、口唇ヘルペスの症状があるパートナーから、口唇性交によって感染することも少なくありません。

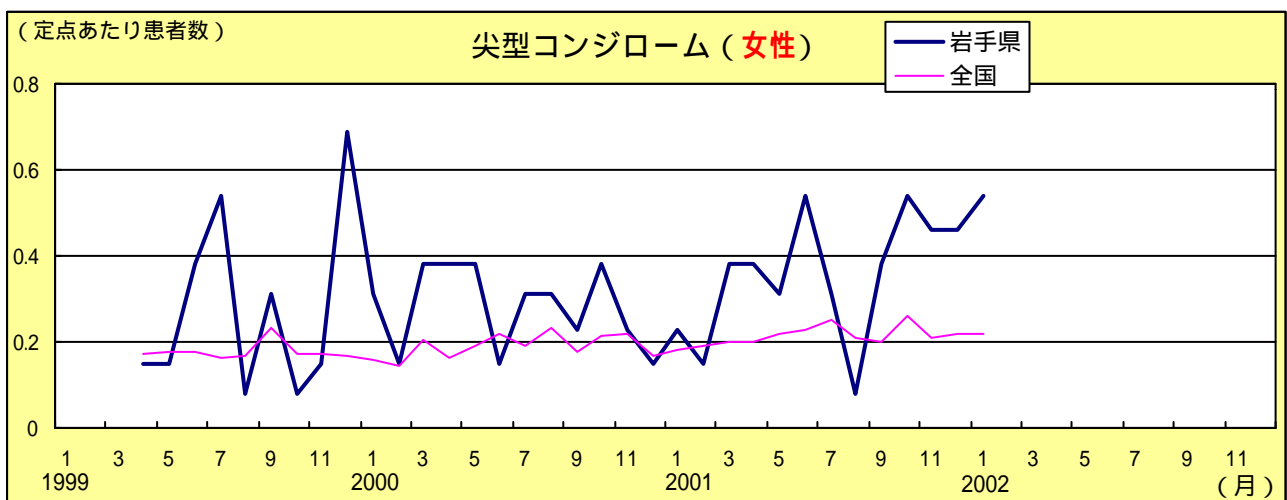
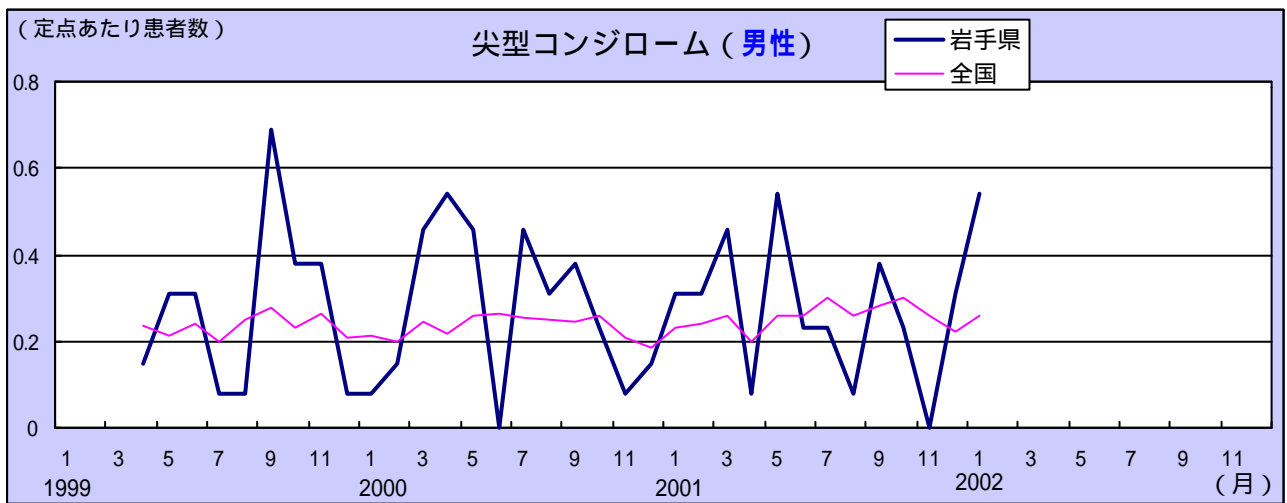
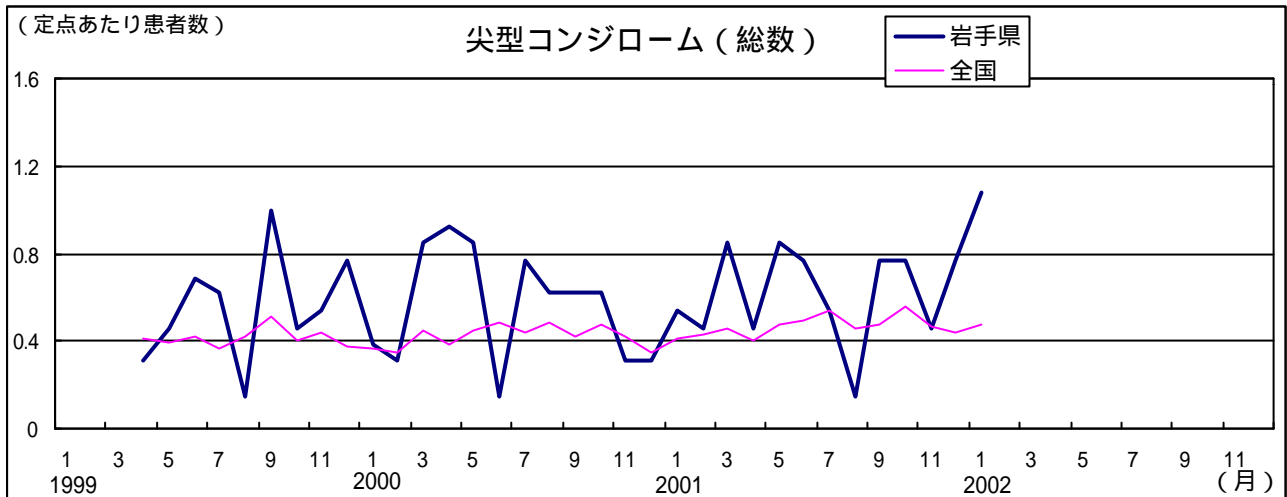


尖型コンジローム

12月から引き続き患者数が増加しています。

尖型コンジロームは性器やその周辺の表面がとげとげしく角化した隆起性病変（淡紅色～褐色の乳頭状、鶏冠状、カリフラワー状）が特徴です。

感染したウイルスの型によっては子宮頸癌の原因となることもあるので注意が必要です。

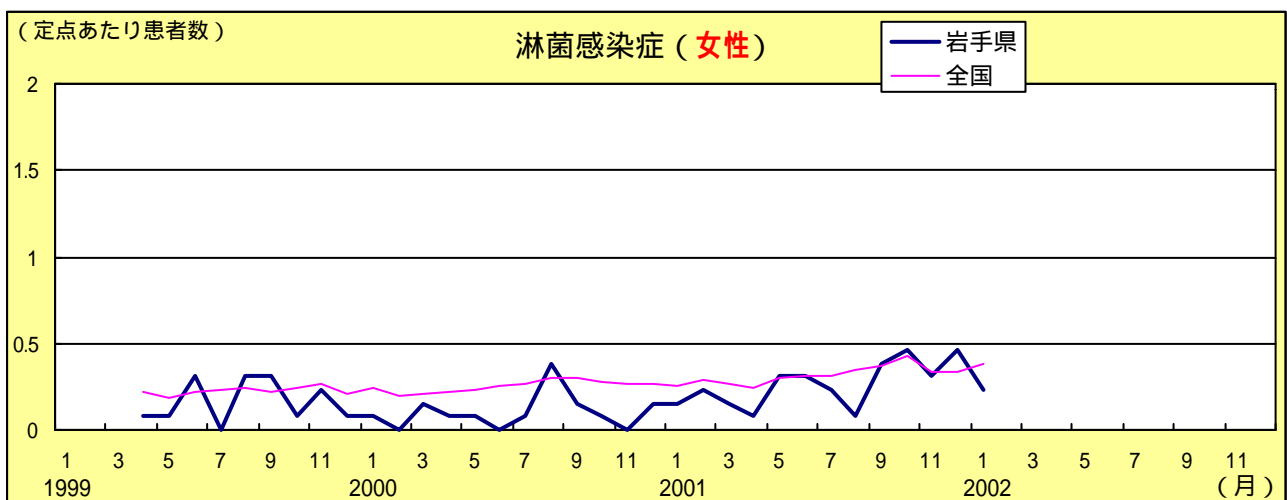
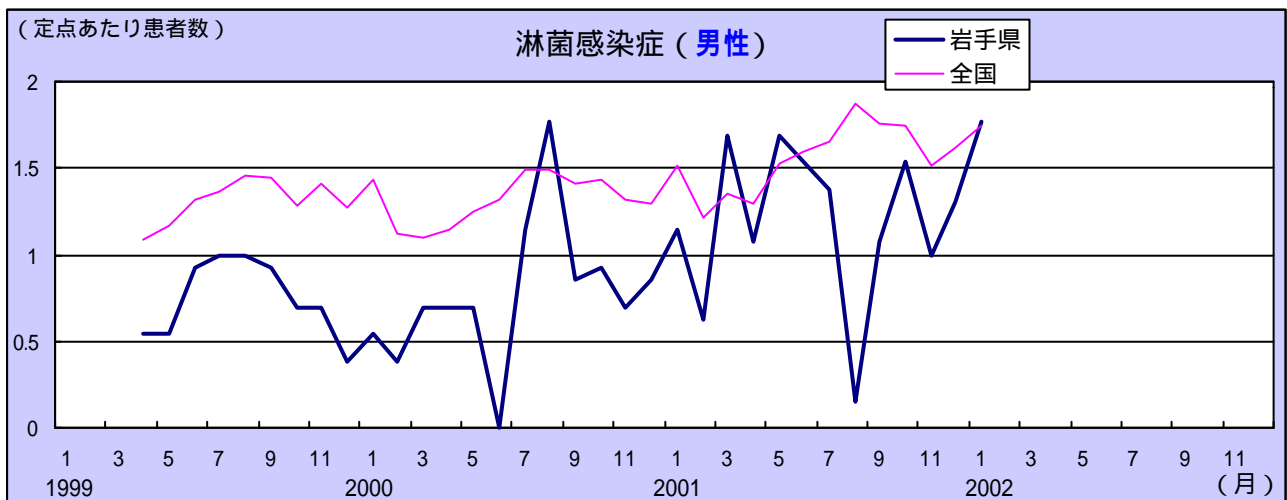
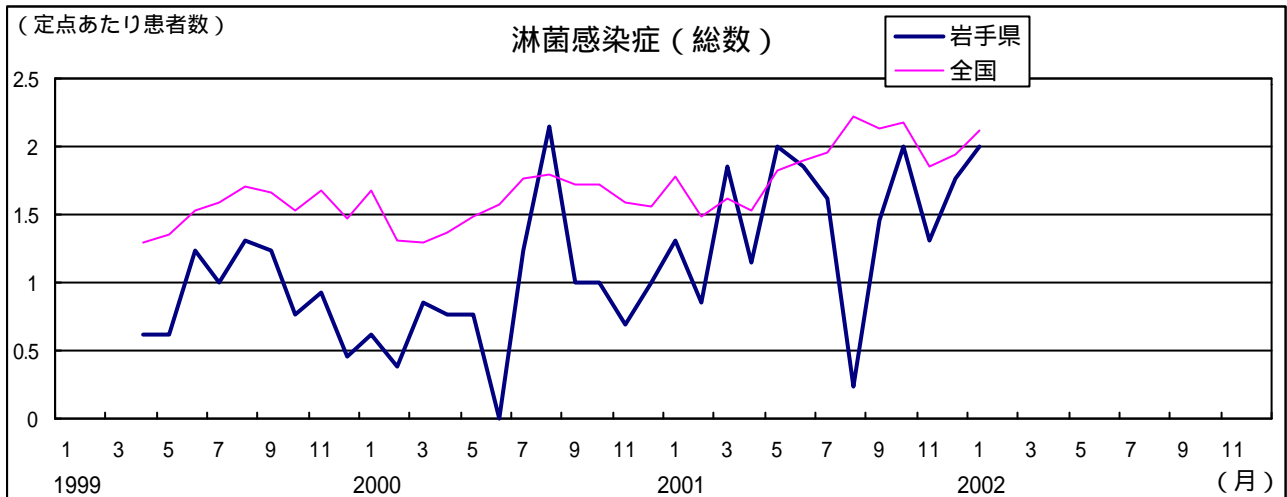


淋菌感染症

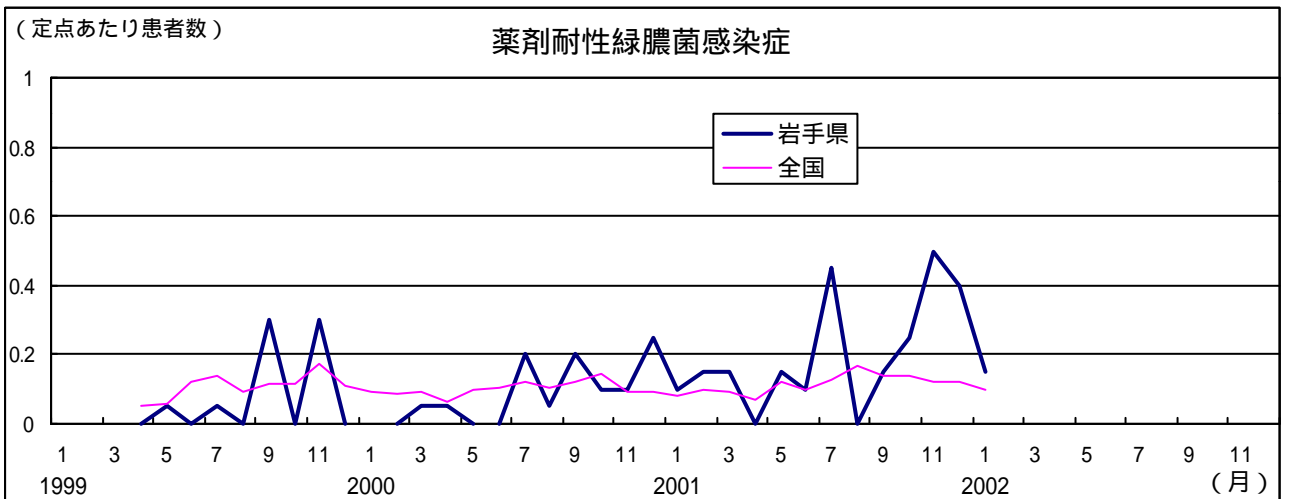
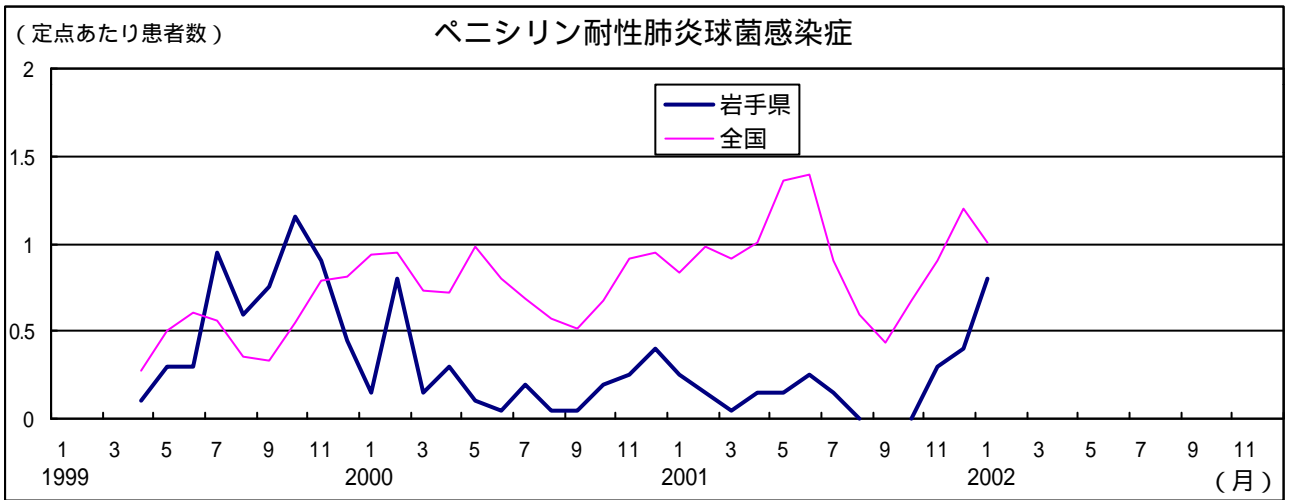
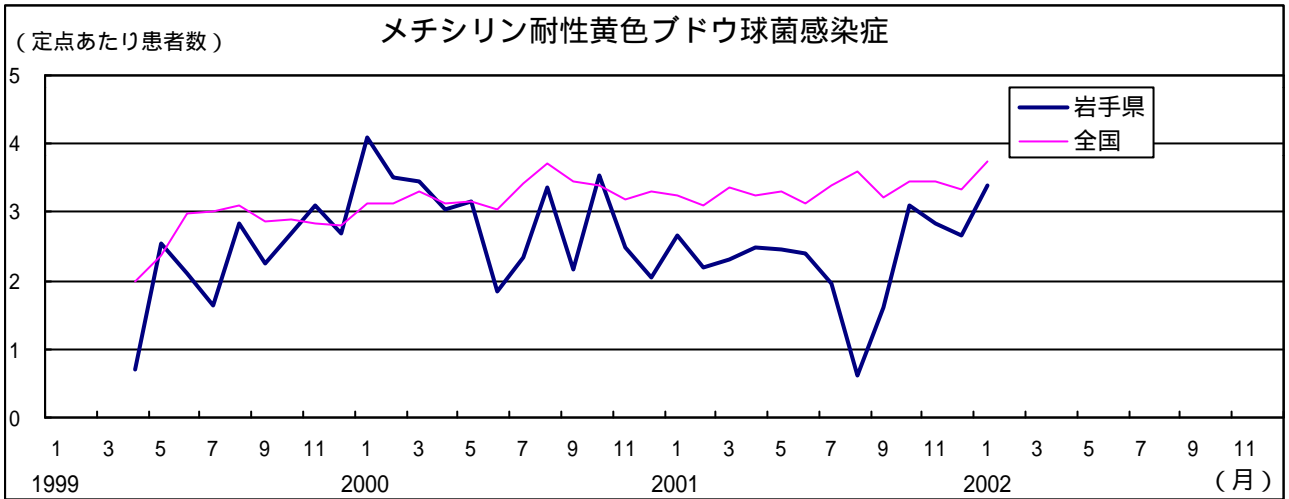
この2か月間、男性の患者数が増加しています。ここ数年、県内でも全国的にも感染者数は増加しています。

全国では、1985年以降のエイズ啓発活動により患者数は減少していましたが、1998年4月以降連続して増加傾向にあります。

女性の報告数が男性より極端に少ないのは、女性は自覚症状に乏しく、受診の機会が少ないことが要因の一つと考えられます。



薬剤耐性菌感染症



結核発生動向

1 結核新登録患者数の推移

(単位：件)

	岩手県			全国		
	前年	当年	対前年比 (%)	前年	当年	対前年比 (%)
13年 2月	32	17	53.1	3,014	2,587	85.8
3月	20	23	115.0	3,367	2,878	85.5
4月	26	14	53.8	3,179	2,754	86.6
5月	27	22	81.5	3,249	3,075	94.6
6月	29	18	62.1	3,636	3,329	91.6
7月	25	19	76.0	3,521	3,197	90.8
8月	26	21	80.8	3,227	3,225	99.9
9月	22	21	95.5	3,206	2,749	85.7
10月	17	20	117.6	3,146	3,017	95.9
11月	19	22	115.8	3,031	2,829	93.3
12月	20	19	95.0	3,167	2,717	85.8
14年 1月	24	15	62.5	2,726	2,406	88.3
合計	287	231	80.5	38,469	34,763	90.4

2 結核新登録患者内訳 (総合患者分類コード別)

(単位：件)

	活動性結核							マル初 (別掲)	非定型 抗酸菌 陽性 (別掲)	
	総数	肺結核活動性					肺外 結核 活動性			治療中
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 ・ その他				
			総数	初回治療				再治療		
	(24)	(19)	(5)	(5)	(0)	(2)	(12)	(5)	(0)	(1)
14年 1月	15	14	5	5	0	3	6	1	1	3

注1) 月報は、その月の届出のあった者で翌月の15日までに報告された者について計上されており、翌月の15日以降に報告された者については当月のデータに反映されていないため、年報確定数と誤差がでることがあります。

注2) 結核新登録患者内訳表中の()内数値は、前年同月の月報報告数です。

病原体検出情報

昨年8月から1月までに岩手県内の病原体定点から送付された検体から検出された病原体は下表のとおりです。

10月には、大船渡地区で上気道炎患者からアデノウイルス3型が8株検出されました。

11月からは感染性胃腸炎の患者から、いわゆる小型球形ウイルス（SRSV）の一種であるサッポロ様ウイルスとノーウォーク様ウイルスが多く検出されています。感染症発生動向調査によると、この時期、感染性胃腸炎は流行のピークを迎えており、これらのウイルスは感染性胃腸炎の重要な病原であるといえます。

例年、冬季に流行するインフルエンザは、1月後半から患者数が増え始め、集団発生及び散発の患者からAソ連型ウイルスが検出されています。

月別病原体検出状況

検出病原体	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
Aソ連型インフルエンザウイルス						9	9
アデノウイルス2型				1			1
アデノウイルス3型			8		1		9
アデノウイルス40/41型				1	1	1	3
エコーウイルス9型	1						1
コクサッキーB群ウイルス5型				1			1
サッポロ様ウイルス			1	8	3		12
ノーウォーク様ウイルス 遺伝子型II				2	18	1	21
ロタウイルスA群				1			1
総計	1	0	9	14	23	11	58

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
感染性胃腸炎	アデノウイルス2型	1
	アデノウイルス3型	1
	アデノウイルス40/41型	3
	コクサッキーB群ウイルス5型	1
	サッポロ様ウイルス	12
	ノーウォーク様ウイルス 遺伝子型II	21
	ロタウイルスA群	1
インフルエンザ	Aソ連型インフルエンザウイルス	9
	アデノウイルス3型	5
上気道炎	アデノウイルス3型	3
無菌性髄膜炎	エコーウイルス9型	1

岩手県感染症月報 平成14年1月 平成14年2月25日発行

監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県結核・感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~1353/kansen/